

県民の友 5月号

(平成5年/1993年)

No.657
発行 和歌山県知事公室 広報公聴課
〒640 和歌山市小松原通1-1
☎0734(32)4111

5月のこよみ
●宅地防災月間 5月1日~31日
●児童福祉週間 5月5日~11日
●愛鳥週間 5月10日~16日
●看護の日 12日

(0734)36-81111へ
ご利用等の申し込みは、サンピア和歌
山〒641和歌山市西高松一丁目7番87号
☎

「サンピア和歌山」 いよいよオープン

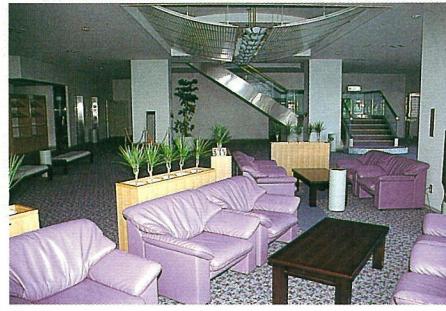
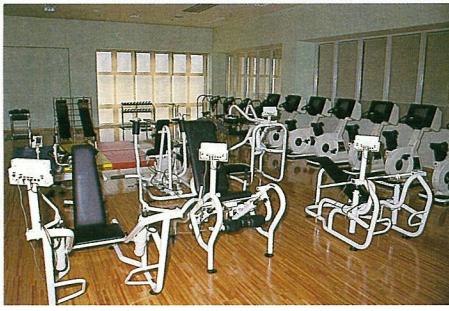
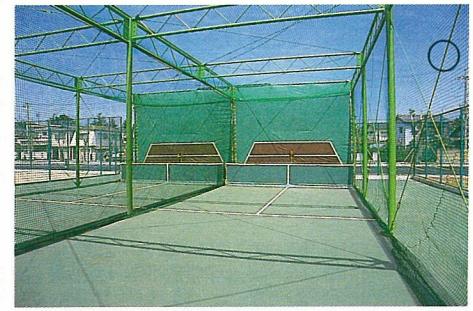
各種会議室を備え、玄関ホールには、地元出身の川口軌外画伯の作品「熊野灘」を陶板焼で再現、また、会議室には梅の花と黒潮をデザインしたカーペットを敷くなど、和歌山県のサンピアとして工夫を凝らしています。

スポーツ棟には、健康づくりのためのアスレチックルームやエアロビクスルームを設け、屋外スポーツ施設としてテニスコート十面、オートテニス二面、バレーボールコート二面、ゲートボールコート二面のほか、これら施設を縫うように全長五百三十メートルのジョギングコースを配しています。

本格的な高齢化社会に向けて、「サンピア和歌山」は厚生年金保険の被保険者、年金受給者やその家族の方々の福祉はもちろん、地域住民の方々の健康づくりに貢献します。

厚生年金健康福祉センター「サンピア和歌山」が、今月二十日オープンします。この施設は、県内で二番目の厚生年金保険の福祉施設として、和歌山市西高松に社会保険庁が建設を進めてきたもので、地上五階建のセンター棟と地下一階地上二階建のスポーツ棟、そのほか屋外スポーツ施設などから構成。

センター棟は、八十四人を収容する宿泊室をはじめ、レストラン、結婚式場、



ワールドワカヤマ
JAPAN EXPO 世界リゾート博

平成6年7月16日(土)~9月25日(日)

主会場/和歌山マリーナシティ 平成5年7月~オープニングイベント開催(県内各地)



リレーイベント いよいよ開幕

来年7月16日の主会場・和歌山マリーナシティでの開幕に向か、県下各地で次々にリレーイベントを開催します。

まず、7月3日には和歌山市でオープニングイベント。7月10日白浜でオープニングコンサート。そして、8月には那智勝浦町、9月には高野町で楽しいイベントをリレーしていきます。

オープニングセレモニー
7月3日午後1時~
和歌山市・県民文化会館大ホール

JAPAN EXPO世界リゾート博の開幕にふさわしい華やかな式典や郷土芸能の披露などを計画しています。

県出身の俳優で「紀の国大使」を委嘱している小林稔侍さんが、魅力的な語り口で博覧会開催の背景や和歌山の未来を紹介。歌手の坂本冬美さんが歌うテーマソングの発表も楽しみのひとつです。



オープニングコンサート
7月10日午後6時~
白浜町・白良浜

世界リゾート博のイメージソングを歌うグループ「ZOO」によるリゾート気分いっぱいの野外コンサート。

迫力あるステージを楽しんでください。



5月5日、第一期前売券販売開始

いよいよ5月5日から第1期前売入場券を発売。価格は当日券より約20%割安になっています。

また博覧会の開催期間中何度でも入場できるパスポート入場券をお買得です。

身体障害者手帳や療育手帳等をお持ちの方、65歳以上の方、海外からの留学生・研修生の方などを対象とした割引制度もあります。

ます。

イベント計画や入場券の販売など、くわしくは世界リゾート博協会☎(0734)33-6131へ。



■入場料金

券種	区分	(消費税込み)		
		第1期前売 平成5年5月5日 ~12月31日	第2期前売 平成6年1月1日 ~7月15日	開催期間 平成6年7月16日 ~9月25日
普通入場券	大人	2,200円	2,500円	2,800円
	高校生	1,300円	1,400円	1,700円
	小・中学生	900円	1,000円	1,100円
	幼児	300円	400円	500円
パスポート 入場券	大人	5,000円	6,000円	8,000円
	高校生	3,500円	4,000円	5,000円
	小・中学生	2,500円	2,800円	3,000円
	幼児	1,000円	1,300円	1,500円

※お買い求めの際は、JR・旅行代理店の窓口ほか、プレイガイド等をご利用ください。

大人	1,400円
高校生	800円
小・中学生	500円
幼児	200円

- 身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する方及びその介護者1名(常時介護を要する場合に限る)。
- 65歳以上の方。
- 海外からの留学生・研修生の方。

おしらせ

県庁・県教育庁は〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

~吉行和子一人芝居~MITUKO ミツコ一世紀
末の伯爵夫人 5月31日 午後7時~ 小ホール
前売券3,500円 当日券3,800円(全席自由)

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

館蔵作品展II「石垣栄太郎と原勝四郎」5月7日~23日 無料

県植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

園芸教室「フラワーボールを作る」5月16日

薬草教室「薬草の知識と利用」5月23日

春の盆栽展 5月14日~16日

花と緑の切手展 5月22日、23日

古典植物展 6月5日、6日

お気軽にどうぞ

交通事故相談

[常設相談] 月~金曜日

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 每月第1、3月曜日 受付 午後1時~2時 ●東牟婁県事務所毎月第1、3金曜日 受付 午後1時~2時

[巡回相談] ●西牟婁県事務所 5月18日 ●伊都県事務所 5月26日 ●日高県事務所 6月1日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月~金曜日

場所 県庁県民相談室、各県事務所

[弁護士による法律相談] 每月第2、4金曜日 受付 午前9時~11時 場所 県庁県民相談室

[移動相談] ●下津町農業者トレーニングセンター 5月17日 ●高野口町伏原第二会館 5月19日 ●広川町町民会館 6月8日 受付 午後1時~3時30分

平成5年度の自動車税の納期限は5月31日です。

納税はお早めにお近くの金融機関(郵便局は除く)へ

口座振替制度をご利用ください。また、車検時には納税証明書が必要ですので、車検証とともに保管してください。くわしくは和歌山県税事務所、各県事務所税務課へ

応募方法
ハガキにテーマ1点
と住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、5月31日までに県庁文化振興課へ

※昨年のテーマは「紀の国まるごとミュージアム」でした。
くわしくは応募先へ

青年海外協力隊隊員
開発途上国の人々のために、あなたの持つている技術や経験を生かしてみませんか。

募集期間 5月31日まで
対象 20歳~39歳の方
説明会 5月27日 紀南文化会館(田辺市)、5月28日 和歌山ターミナルホテル(和歌山市)いずれも午後6時30分~
くわしくは県庁青少年女性課へ

技術講習会
就業を希望する婦人等を対象に、実日数21日間(午前9時30分~午後3時30分)で、

応募方法
ハガキにテーマ1点
と住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、5月31日までに県庁文化振興課へ

応募方法
ハガキにテーマ1点
と住所、氏名

海岸通りに南国気分を



那智勝浦町狗子の川、宇久井間の国道42号線沿いに、約50本のヤシの木が植えられています。

高さ6~8mのヤシの木が立ち並ぶ姿は南国情緒たっぷり。根元にはサツキやピラカンサも植えられ、開花シーズンが楽しみです。

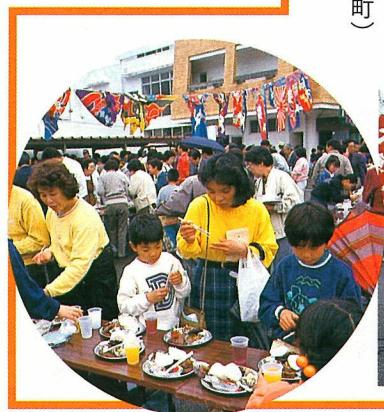
夏場は観光客でにぎわう那智勝浦町。建設省が雑草除去に植えたこの木々も、南国イメージづくりに一役買っています。(那智勝浦町)

広川町にJR紀勢線の新駅が誕生しました。「広川ビーチ駅」というおしゃれな名前は、駅の近くに夏には海水浴客でにぎわう西広海岸や唐尾海岸があることになんなもの。町では新駅の開業を町の活性化につなげようと、駅前広場を整備し、プラットホーム横には地元産品の展示室や休憩室などからなる「ふれあい館」を建設しました。山小屋風のモダンな建物は駅舎も兼ねているとのことで、新しい町の玄関口ふさわしいものとなっています。(広川町)

モダンな新駅が誕生



NEWS



ふるさと知識
シリーズ 83

人心を諭した名君

徳川頼宣

元和五年(二六一)

九一夏、きらびやかな

行列が紀州路を進む。

紀州徳川藩初代藩主・

徳川頼宣のお国入りで

ある。

頼宣は徳川家康の第

十子として、慶長七年

(一六〇二)に伏見城

で生まれた。十四年

から駿河遠江五十万石を領有していたが、時の將

軍・徳川秀忠が、幕府の安泰のため西国隨一の要

衝を身内の者に守らせようと、頼宣を紀州に封じ

たのであった。

頼宣は入国してまず初めに牢獄の築造を手がけ、

庶民を恐れさせたが、これは盜みなど乱れた領内

の治安を維持するためであった。また「父母に孝

行し、法度を守り、へりくだり、万事おごらず、

家職に努め、正直を根本とせよ」と書いた「父母

状」という心得を領内に配り、庶民に孝行の大切

さを諭したため、その治世の晩年には獄中に一人

の罪人もいなかつたともいわれている。

また「父母に孝

行し、法度を守り、へりくだり、万事おごらず、

家職に努め、正直を根本とせよ」と書いた「父母

状」という心得を領内に配り、庶民に孝行の大切

さを諭したため、その治世の晩年には獄中に一人

の罪人もいなかつたともいわれている。

このほか頼宣は、有田郡のみかんや黒江の漆器、

龍神温泉の開発など産業の振興に力を注ぐとともに

庶民の生活の安定のため領内を巡視すること

も多かつたという。

徳川御三家のひとつとなった紀州藩の初代藩主

として、文武を重んじ、忠臣の意見をよく聞き入

れ藩政の基礎を確立した頼宣は、その功績が示す

おり、誉れ高き名君としてその名を残している。

寛文十一年(一六七二)没。



和歌山市の岡公園近くに建つ父母状の碑

あ
さ
と
が

山へタラの芽や山ぶきなどの山菜採りに出かけます。田舎育ちの私たち夫婦には何でもないことなのですが、「こんなものが食べられるのか」と子供たちは目を丸くしています。生きた自然教育だと自画自賛しているところや、谷間に捨てられた粗大ゴミの光景は、子どもたちの目にどう映っているか少し心配です。それにしてもカツオの刺身と、山菜、さすが五月の味。和歌山に生きてよかったです。

夢いっぱい！ 町のシンボル 「かえる橋」



赤い親がえるのうえに黄色い子がえる。印南町役場近くにJR紀勢線をまたぐ格好で出現したユニークな形の橋は、その名も「21印南かえる橋」。

印南町が地域づくりの起爆剤にと「考える」「町を、人を変える」「ふるさとへ帰る」などの意味で、夢と希望をいっぱい込めて建設しているものです。

町の東側、神子尾地区の開発にも利用されるこの橋は、JR紀勢線の車窓からもよく見え、町のシンボルとして人気を得そうです。(印南町)